

令和6年度当初予算債務負担行為の概要

事 業 名	担 当 課
神谷清掃工場調査設計業務費	生活環境課

[単位:千円]

限 度 額	期 間	財 源 内 訳				
		国	県	起 債	そ の 他	一 般 財 源
11,088	令和7年度	3,696				7,392

【事業の目的】

本業務は、廃焼却施設解体計画に基づき、優先順位に沿って解体を実施しているものである。計画では、市内廃焼却施設の5施設を令和5年度から令和31年度にかけて順次解体することとしており、第2番目の施設である神谷清掃工場の解体工事を行うため、事前調査と発注仕様書等を作成する本業務を委託する。

なお、神谷清掃工場は焼却能力270t/日であり、近県においても大型施設に分類される。この規模の施設は通常であれば調査設計業務に3カ年程度を要するが、本工事では同時進行できる業務を精査し、2カ年に短縮して業務完了を目指す。

【事業の内容】

施設内のダイオキシン類等の事前調査を行い、解体工事作業における保護具の選定のための基礎資料を得る。また、本施設の解体は性能発注方式による工事発注を予定していることから、性能発注方式を前提とした発注仕様書の作成を行う。

【これまでの関連する取組】

令和4年3月 施設稼働停止
 令和4年6月 施設再稼働
 令和4年12月 可燃ごみの最終搬入を完了
 令和5年3月 リンピアいなばの竣工により施設を廃止

【今後の取組】

令和8年3月 神谷清掃工場の解体工事着工予定